



庄内町部活動改革

休日の部活動は段階的に地域へ移行

部活動改革とは

庄内町でも、子どもたちが多様な活動を体験できる機会と、将来にわたり継続して活動に取り組むことができるよう、国、県および町のガイドラインに基づき体制整備を進めていきます。

現状

- ・部員が少なくて大会に出場できない！
- ・やりたい種目や文化部が、学校の部・クラブにない！
- ・顧問から専門的指導が受けられない。 etc...

目的

- ①生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境の構築
- ②教員の働き方改革の推進

部活動改革

”地域移行”によって、解決へ ～まずは休日から～

休日の部活動

①令和7年度まで段階的に、すべての部活動や支援クラブが段階Ⅰ（休日は全て顧問がつかないで活動する）を目指します。

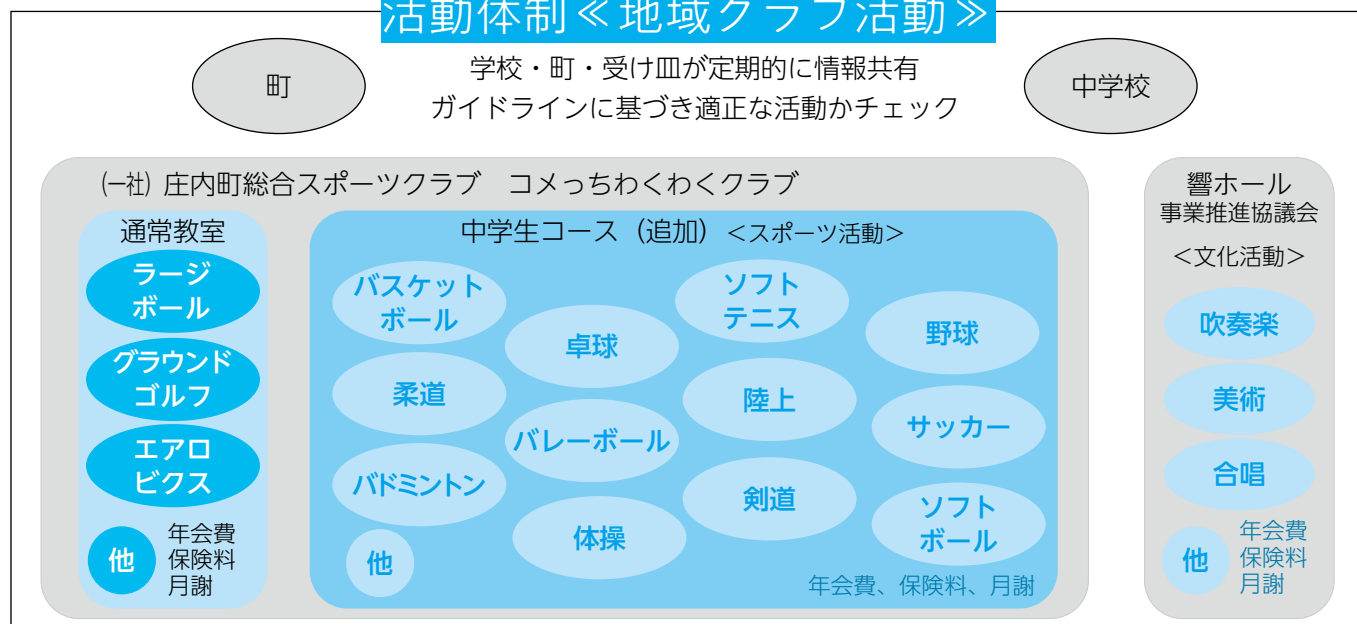
現状	A活動【部活動】 学校教育活動 顧問がついて指導	B活動【地域クラブ活動】 支援クラブ活動（保護者会活動） 顧問がつかず、地域クラブ指導者が指導
----	--------------------------------	-------------------------------------------------------



段階Ⅳ	休日の部活動を教員に頼らざるを得ない状況
段階Ⅲ	休日の部活動を目安として月1回以上は顧問がつかないで練習する
段階Ⅱ	休日の部活動を目安として月2回以上は顧問がつかないで練習する
段階Ⅰ	休日に教員はつかず、完全に地域移行している状況

②庄内町総合型スポーツクラブ「コメっちわくわくクラブ」と響ホール事業推進協議会を、それぞれスポーツ、文化活動の休日の活動の運営主体（受け皿）として体制整備を進めていきます。

活動体制《地域クラブ活動》



部活動改革検討協議会

町スポーツ協会や町スポ少本部、学校、運動部および文化部の指導者代表・保護者代表、コメっちわくわくクラブ、響ホール事業推進協議会、町で、目的達成に向け検討や情報交換を行っていきます。



＜詳しくは町HPをご覧ください。＞